

令和7年度 兵庫県森林審議会

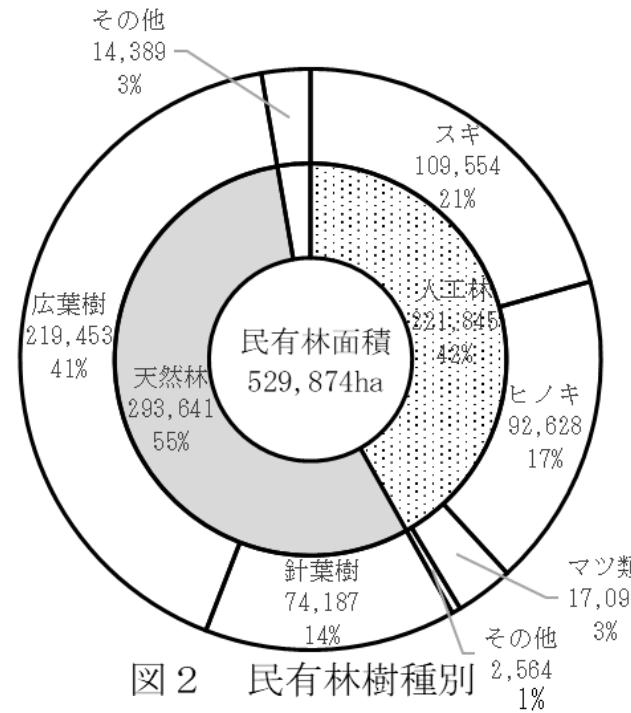
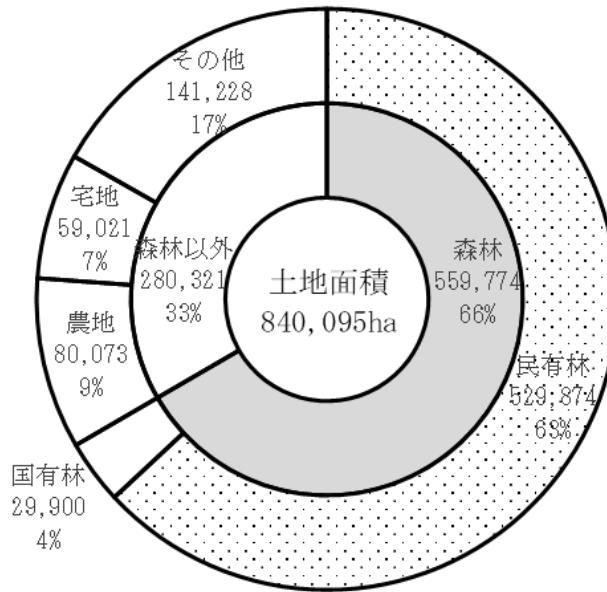
# 兵庫県の森林・林業の現状と 各森林計画区の概要

令和7年12月18日  
兵庫県農林水産部林務課

# 第1 森林と林业の現状 (R7. 3. 31現在)

## 1 民有林の現況

### (1) 民有林の面積・蓄積について



- 兵庫県の森林面積は約 5 6 万ha
- 全国 1 4 位の広さで森林率は全国とほぼ同じ 6 6 %
- 国有林を除く民有林は約 5 3 万ha
- 民有林のうち、スギ・ヒノキなどの人工林が 4 2 %で、天然林が 5 5 %

# 第1 森林と林業の現状（R7.3.31現在）

## (2) 民有林の針葉樹・広葉樹の別面積・蓄積

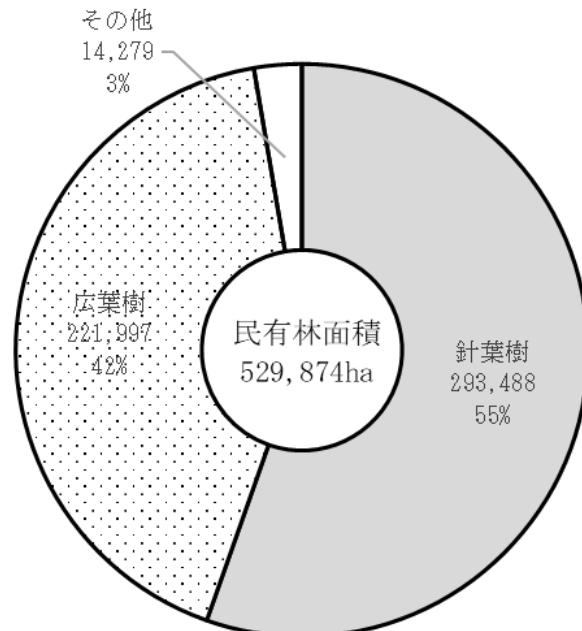


図3 民有林針葉樹・広葉樹別面積

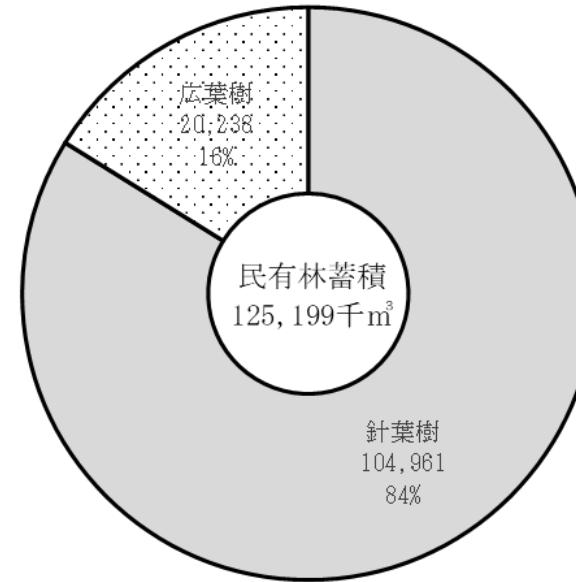


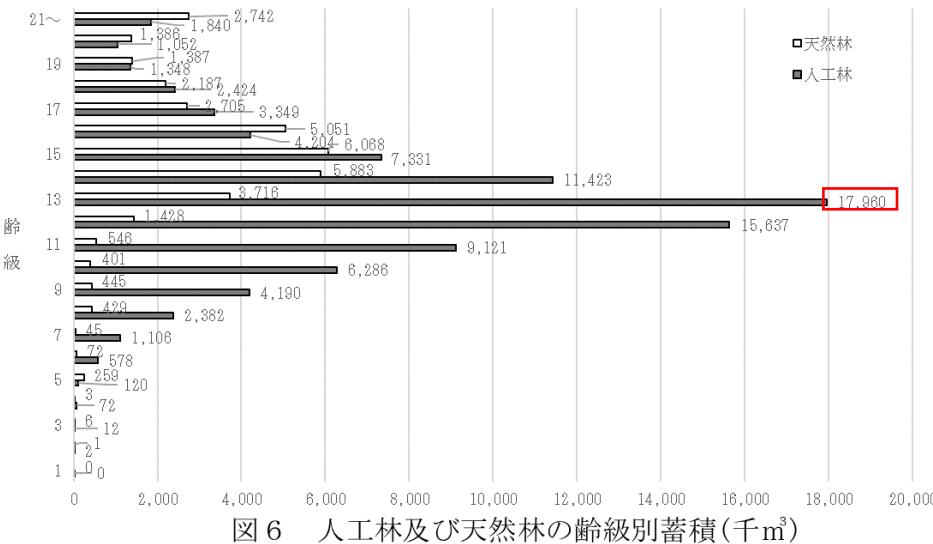
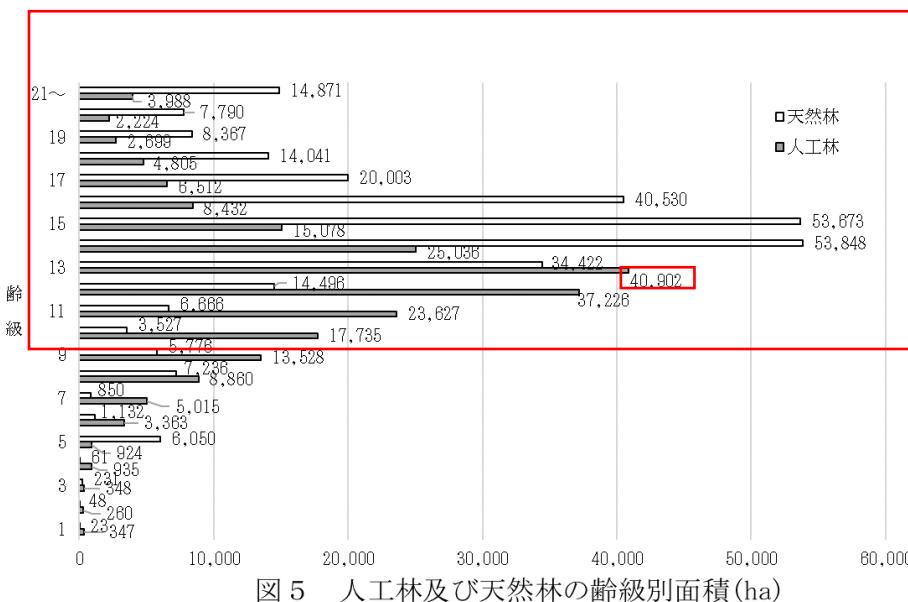
図4 民有林針葉樹・広葉樹別蓄積

- 民有林の針葉樹、広葉樹別面積は55%が針葉樹
- 蓄積は全体で125,199千m<sup>3</sup>
- 木材として利用が期待される針葉樹は104,961千m<sup>3</sup>

# 第1 森林と林業の現状 (R7. 3. 31現在)

## (3) 民有林の齢級面積・蓄積について

10齢級以上の森林面積は約83%

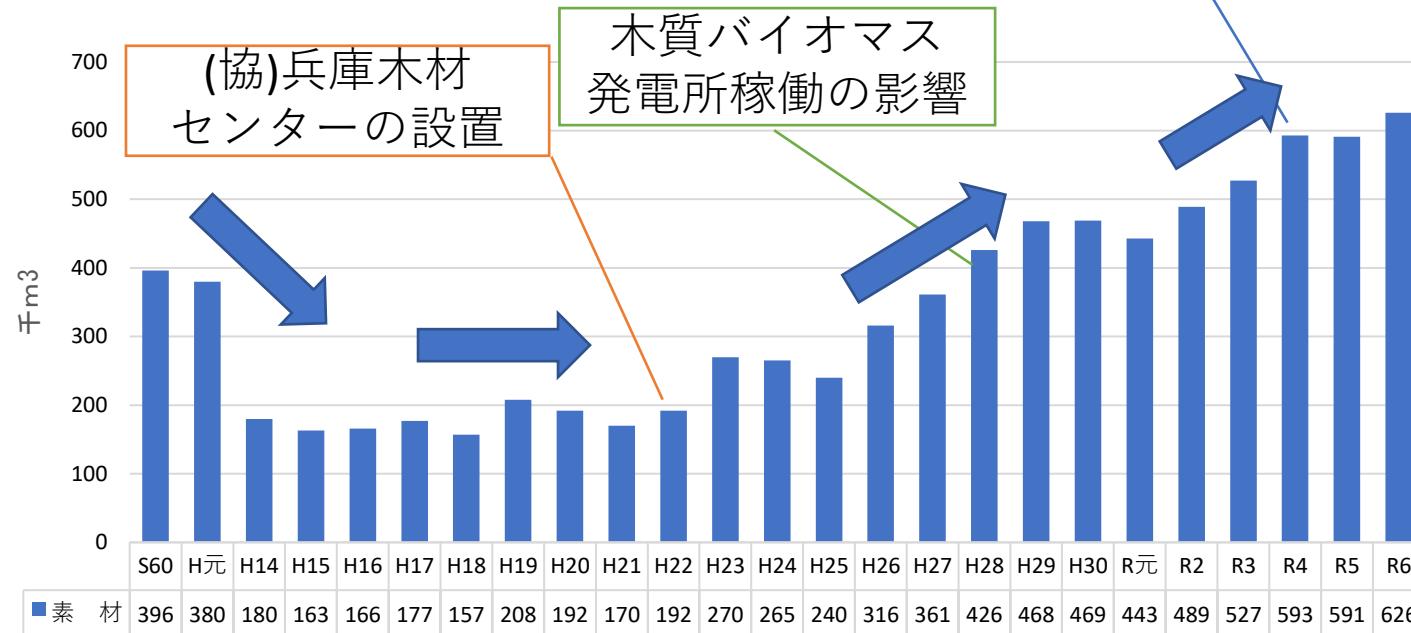


- 伐採して利用可能とされる10齢級（46年生～）の森林面積は 約85%を占めている。
- 人工林の面積・蓄積量は13齢級（56～60年生）がピーク

# 第1 森林と林業の現状

## 2 木材の需要と動向

図7 県内木材生産量の推移



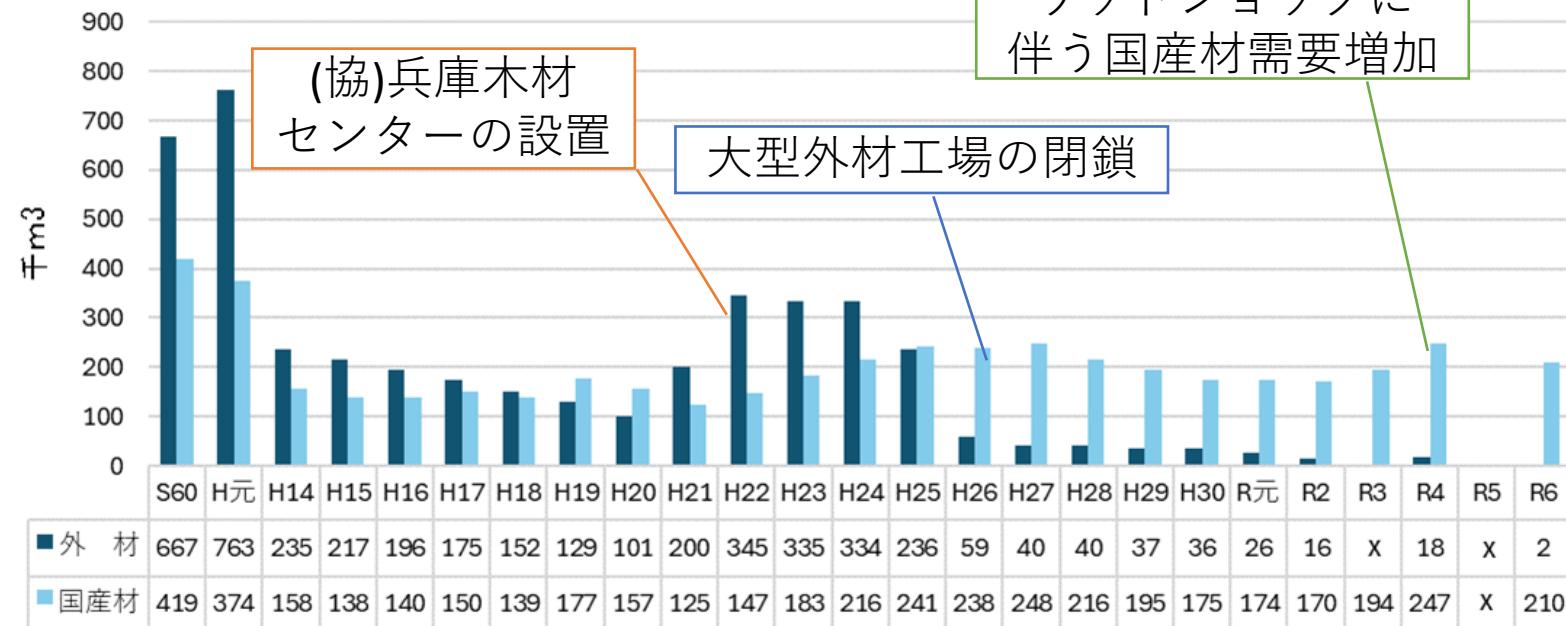
- ▶ 平成18年の157千m<sup>3</sup>を底に近年は一貫して増加傾向
- ▶ H22年の(協)兵庫木材センターの設置、H24のFIT制度の創設に伴う木質バイオマス発電用燃料材の需要拡大により生産量が増大
- ▶ R3年度からのウッドショックに伴い国産材代替需要が増加

令和6年の素材生産量は626千m<sup>3</sup>

# 第1 森林と林業の現状

## 2 木材の需要と動向

図8 県内製材工場等の木材需要量



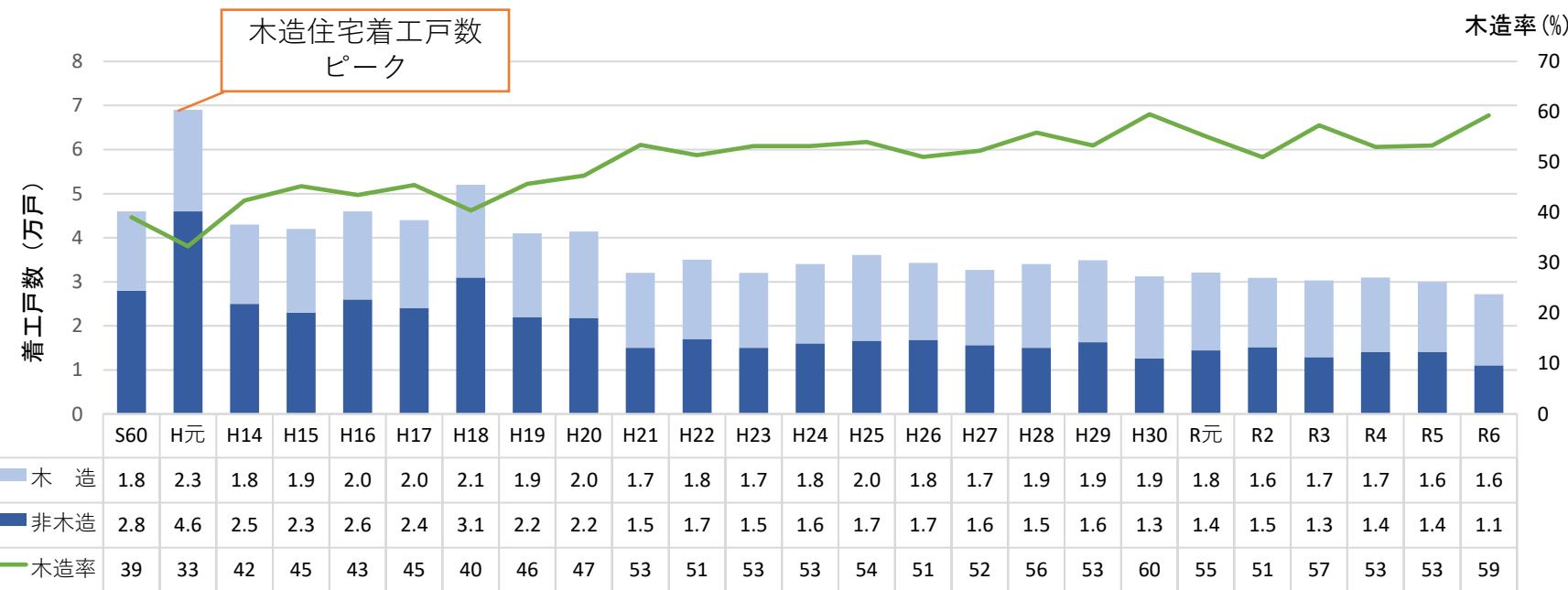
- 県内製材工場がS60年485工場からH20年には180工場まで減少
- 国産材木材需要量はH21年には125千m<sup>3</sup>まで落込む
- H22年兵庫木材センターの稼働によりH27年には248千m<sup>3</sup>まで増加
- H28年以降は生産方針が変更となり一時的に減少したがウッドショックに伴う国産材代替需要の増加によりR4年には247千m<sup>3</sup>まで増加
- 外材はH26年に大型外材専用工場が閉鎖し、R6年は2千m<sup>3</sup>

(注) Xは国統計において秘匿措置のため非公表の値

# 第1 森林と林業の現状

## 2 木材の需要と動向

図9 県内新設住宅着工戸数の推移



- 人口減少や高齢化による住宅購入世代の減少により中長期的に減少傾向
- 木造住宅着工戸数 H1 : 2.3万戸 ⇒ R6 : 1.6万戸
- 木造率はH21年に50%を超えて以来、50~60%で推移 (R6 : 59%)

# 各森林計画区の概要

## 第2 各森林計画区の概要

## ① 加古川森林計画区（今年度一部変更）

## 神戸・阪神地域

## 丹波、東播磨、淡路地域

区域に占める 森林面積の割合	53%
森林面積	203千ha
うち国有林面積	7千ha
うち民有林面積	196千ha
民有林の人工林面積	50千ha
同 人工林率	26%
同 人工林蓄積	17,163千m <sup>3</sup>

令和7年3月31日現在



- 都市部が多く、森林面積の割合（森林率）は県下で最も低い53%
  - 人工林率も26%と最も低く、林業生産活動よりも、山地災害防止や文化・教育・レクリエーション機能などが、求められる地域

## 第2 各森林計画区の概要

### ② 捐保川森林計画区（今年度一部変更）

#### 中播磨地域、西播磨地域

区域に占める 森林面積の割合	74%
森林面積	180千ha
うち国有林面積	16千ha
うち民有林面積	164千ha
民有林の人工林面積	82千ha
同 人工林率	50%
同 人工林蓄積	35,160千m <sup>3</sup>

令和7年3月31日現在



- 林業が盛んな地域で森林率は74%、人工林率は50%
- 宮城郡や神河町など、県内の代表的な林業地域を含むため、持続可能な資源循環型林業により、健全な森林を育成することを求められる地域

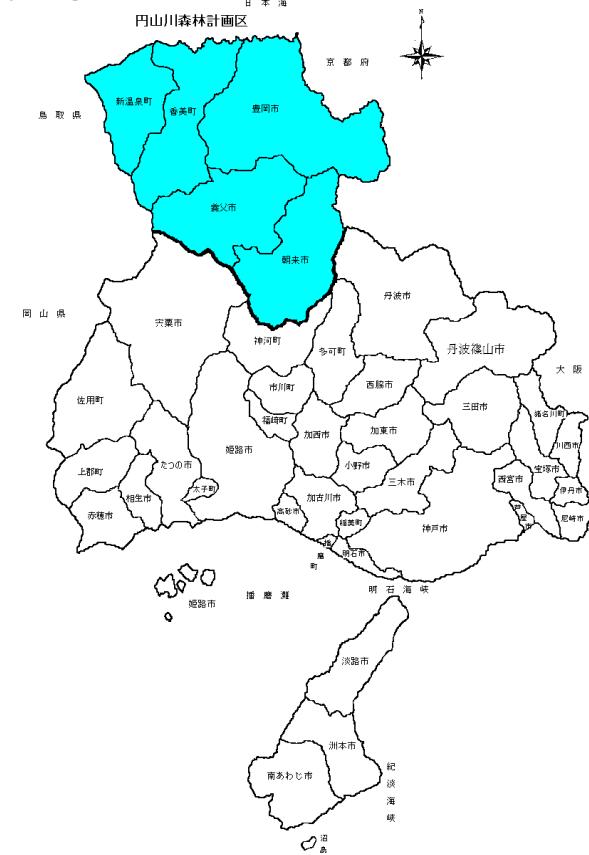
## 第2 各森林計画区の概要

### ③ 円山川森林計画区（今年度一部変更）

#### 但馬地域

区域に占める 森林面積の割合	83%
森林面積	176千ha
うち国有林面積	6千ha
うち民有林面積	170千ha
民有林の人工林面積	90千ha
同 人工林率	53%
同 人工林蓄積	38,117千m <sup>3</sup>

令和7年3月31日現在



- 森林面積は最も少ないが森林率は83%と県内で一番高い
- 人工林率も53%と高く「揖保川森林計画区」と同様に、持続可能な資源循環型林業により、健全な森林を育成することを求められる地域